# 取扱説明書

DAYTONA corp.
R 71155 ①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

| MULTI STEP <ブラックアルマイト> | 適応代表車種 | 商品NO. |
|---|---|---|
| | CB400SF H-V Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ/REVO('99～'09)<br>CB1300SF (‘03～’09)<br>CBR1000RR (‘04～’07) | 71155 |

## ■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

| | |
|---|---|
| ⚠注意 | 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 実施 | 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 | 禁止 | 禁止の行為であることを告げるものです。 |
| その他 | その他の警告及び注意を告げるものです。 | | |

### ⚠注意

| | |
|---|---|
| 禁止 | ・ この商品は、パッケージや弊社カタログに記載されている適合車種以外の車輌には使用しないでください。 |
| 実施 | ・ この商品装着後には、必ず慣らし運転を行なってください。これは、今までとのポジションの違いと、ペダル位置等の違いをライダー自身に確認して頂くものです。**<u>*マルチステップは構造上ステップバーが外側に出ます。(ペダルが内側入った状態)操作に慣れるまでは十分に慣らし運転をしてください。</u>**<br>・ 取付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。なお、記載されていない取り付け部においてはサービスマニュアルを参考にしてください。<br>・ 取付け後、約１００ｋｍ走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約５００ｋｍ毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。 |
| その他 | ・ 取付け作業は、オートバイ店、もしくは認証整備工場に依頼してください。<br>・ 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。<br>・ 車体の形状や後付のパーツ類によりマルチステップと車体が接触しすべてのポジションが設定できない場合があります。各部に接触のないポジションをお選びください。<br>・ **<u>取付け後、ブレーキ、ストップランプ、シフトチェンジの作動の確認を必ず行ってください。</u>**<br>・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承ください。 |

2013/09/19

## 本商品の特徴

- ノーマルステップバー付近を中心に半径 15 ミリでステップバーが回転し４５度刻みでポジション変更が可能。足の大きさや高さの変更に対応、ベストなポジションを選べます。
- アルミ削り出し、ブラックアルマイト仕上げで、見た目にも美しく軽快なライディングが得られます。
- 丸型のステップバーを採用により荷重移動がしやすく、マシンコントロール性も向上します。

## 商品内容

| NO | パーツ名 | サイズ(mm) | 数量 | NO | パーツ名 | サイズ(mm) | 数量 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | ステップホルダー | | 2 | ② | 回転プレート | | 2 |
| ③ | ステップバー | | 2 | ④ | ピン | φ3 x 10 | 4 |
| ⑤ | 割ピン | φ2 | 2 | ⑥ | 六角穴付皿ボルト | M8x20 P1.25 | 2 |
| ⑦ | 六角穴付ボルト | M8x40 P1.25 | 2 | | | | |

## 取付方法

**（注；取付けピン、リターンスプリングは再度、使用します。割ピンは消耗品ですので、商品内の新品と交換して下さい。）**

1. チェンジ側の純正ステップバーを取り外します。

2. 純正ステップバーを取付けているピン(Φ８)についている割ピンを取り外します。

3. ステップを取り外すために外さなくてはならない部品(チェンジペダル等)がある場合は、メーカー発刊のサービスマニュアルを参照し取り外しマルチステップの取付けを行ってください。

4. ステップバーを手で押さえリターンスプリングが飛んでいかないように注意しピン(Φ８)を抜きます。

5. (取り付けについては図２参照)①ステップホルダーの側面等、車体に接触する部分にグリス等を塗布し、純正ステップバーがついていた場所に差し込みます。純正リターンスプリングは純正ステップバーがついていた時と同じ向きで取付けます。(図１参照)**※取付け部や純正リターンスプリングが汚れているとステップの作動が悪くなりますので清掃し取付けてください。**

6. ピン(Φ８) を差し込みます。この時ピンが入りにくい場合は、リターンスプリングをマイナスドライバーなどで押さえたり、ホルダーを回転させたり、スライドさせたりすると入りやすくなります。また、③ステップバーまで仮組みしてから行うと力が入りやすいので取付けやすい場合もあります。(マルチステップは純正ステップバーより外側に出る構造なのでコンパクトに設計することにより外側にでる寸法を小さくしています。その為リターンスプリング等が純正ステップより取付けにくい場合がありますが、上記の方法を試すと取付ける事が出来ます。)

7. ①ステップホルダーを可倒させて、リターンスプリングと純正ステッププレート等が接触し、純正部品を傷つける場合は、リターンスプリングをラジオペンチ等で曲げ、接触しないようにしてください。(図２参照)

8. ②回転プレートを④ピン、⑥六角穴付皿ボルト(締め付けトルク 22N.m、ねじロック剤塗布)を使用し好みのポジションに取り付けます。(この回転プレートを回す事によりポジション変更を行います。)

9. ③ステップバーを④ピン(ボルトの緩み防止のため必要です！)、⑦六角穴付ボルト(締め付けトルク 22～24N.m、ねじロック剤塗布)を使用し取付けます。

10. マルチステップと車体側の取付け状態を確認します。(マルチステップは純正ステップと同様に足がはずれにくいように少し斜めになるように設計されていますので、斜めに取り付いていても異常ではありません。)

11. 手順８まで終わりましたら、⑤割ピンを取付けます。この時、純正の状態で平ワッシャーが設定されている車両はマルチステップ取り付け時も同様に平ワッシャーを取付けます。

12. ブレーキ側も同様に取付けます。必要な部品をメーカー発刊のサービスマニュアルを参照し取り外してマルチステップの取付けを行ってください。

13. 最後に取り外した部品の取付けが確実にされているか？各部ボルト締め付けが確実に行われているか？各部の作動に悪影響がある接触がないか?を確認して、作業は終了です。

図１

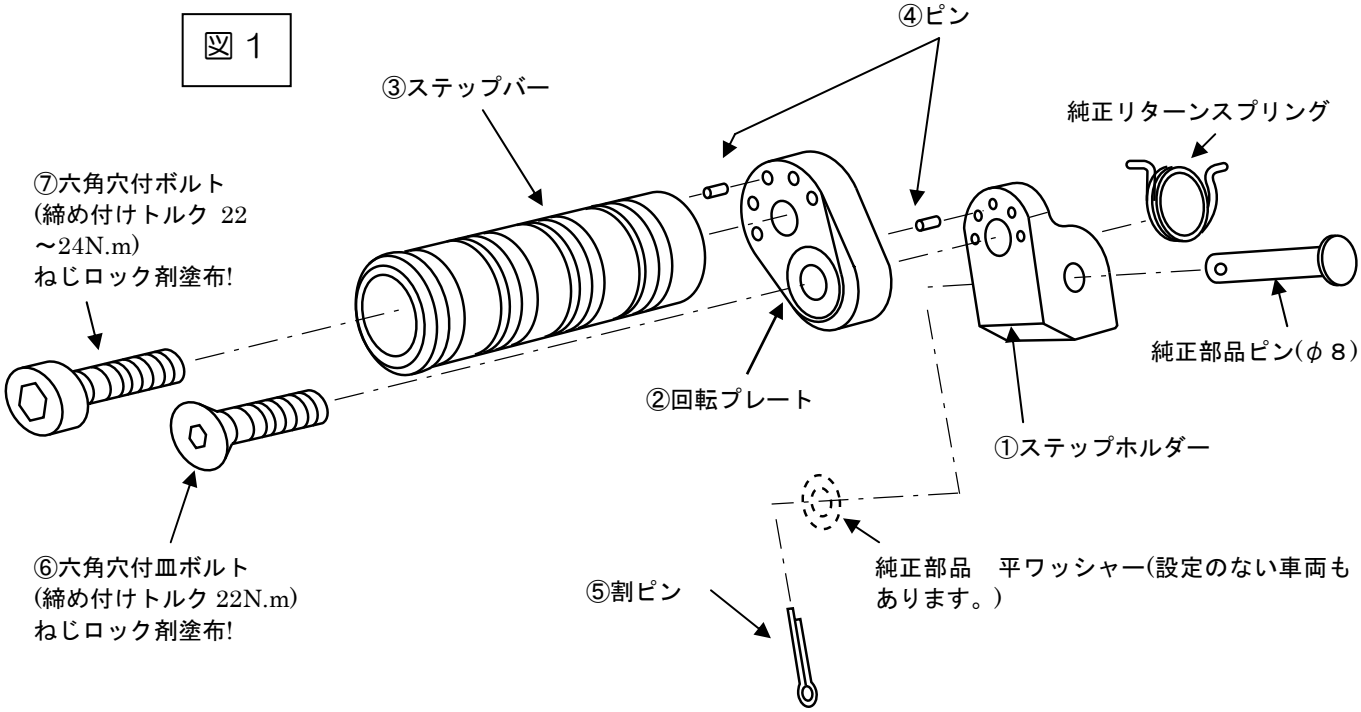
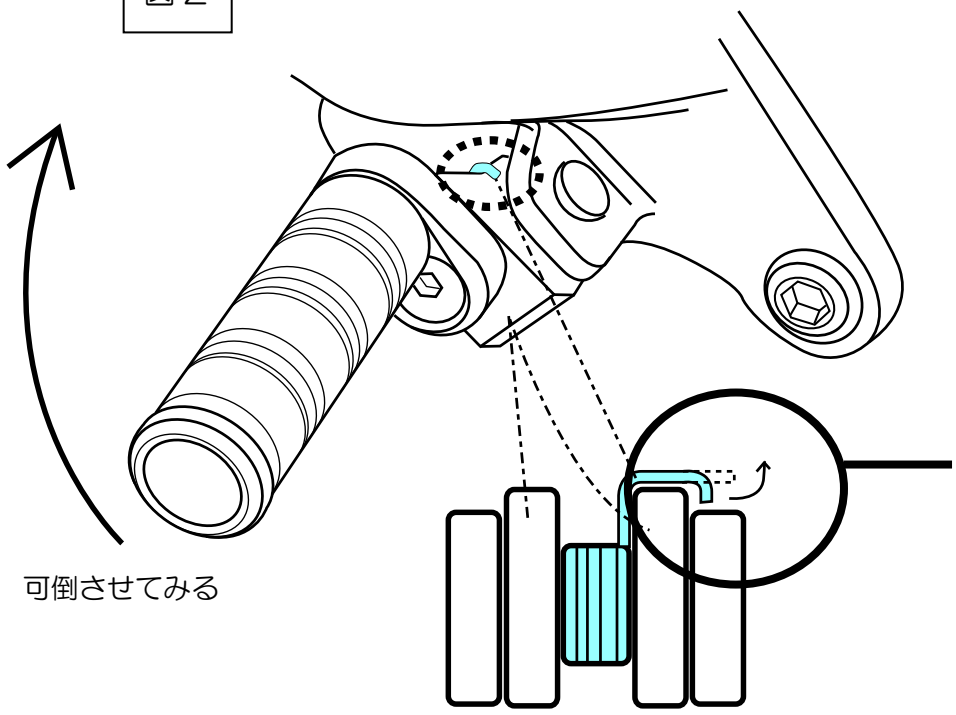



図２

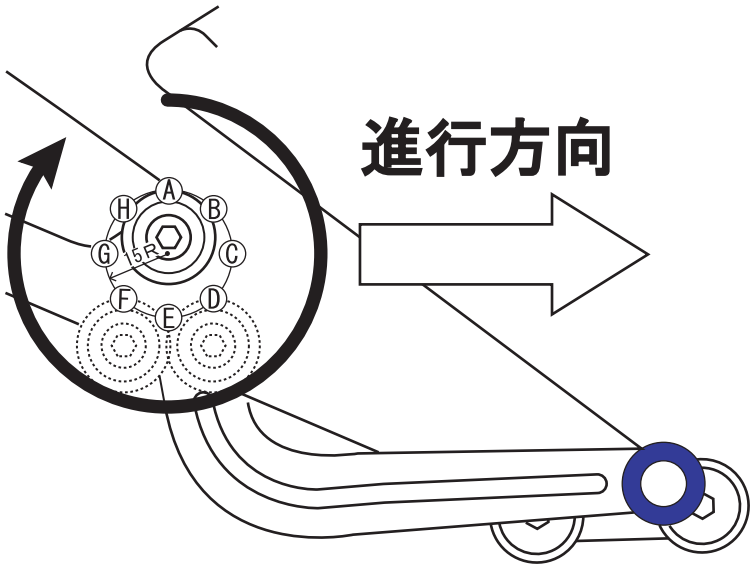


■ポジション設定について■

下の図のように回転プレートを回す事により 360 度８ポジションの設定をする事が出来ます。足の大きさに合わせて前後方向に、もう少し足を踏ん張りたいときには上方向に、ツーリング等で膝の曲がりが窮屈なときは下方向に設定することにより、操作性や快適性が向上します。また、回転プレートを取り外し、ホルダーに直接ステップバーを取付けると、純正ポジションに近い位置に設定することも出来ます。

**設定時の注意事項**

- 設定時のポジションによってはバンク角少なくなる場合があります。




## 補修部品

| 商品名 | 品番 | 本体価格（税抜） | 備考 |
|---|---|---|---|
| ステップバー(六角穴付ボルト付属)<br>STD (全長 79mm)<br>＜ブラックアルマイト＞ | ７１８３２ | ￥2,500-(1 本) | |
| ステップバー(六角穴付ボルト付属)<br>ショート (全長 67mm)<br>＜ブラックアルマイト＞ | ７１８３３ | ￥2,500-(1 本) | |
| 回転プレート(六角穴付皿ボルト付属)<br>＜ブラックアルマイト＞ | ７１８３１ | ￥2,500-(1 個) | |
| ホルダー (HONDA 用)<br>＜ブラックアルマイト＞ | ７１８２２ | ￥4,000-(1 個) | 71155 専用 |
| ピン | ６１８６３ | ￥380-(4 本) | |

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ 〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで